

第 2 回

玉名市景観計画策定委員会 資料

-景観特性と課題-

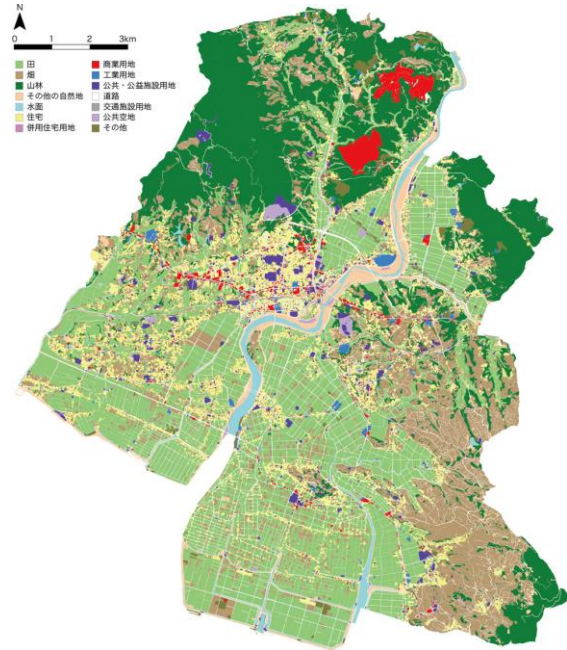
目次

1 玉名市の現状・景観特性のまとめ	1
2 景観形成に向けた課題(案)	2
3 【参考】意見のまとめ	3

1 玉名市の現状・景観特性のまとめ

地勢

- 玉名平野は、小岱山系、金峰山系、木葉山に囲まれ、菊池川が縦断し、有明海に面している
- 干拓で耕地を広げ、市域面積の5割弱が田園となっている



歴史

- 古代より大規模な集落が営まれ、玉名平野を取り囲むように古墳が残されている
- 菊池川の恩恵を受けながら、治水や干拓により穀倉地帯がつくられ、貿易により発展してきた

人口

- 人口減少、少子高齢化の進行

景観特性

<ポジティブな特性>

自然景観

- 玉名市にあらゆる恵を与えてきた菊池川の景観
- 小岱山や金峰山系が育む緑豊かな山林景観
- 美しい有明海と松原海岸の海浜景観

生業の景観

- 雄大な農地が広がる美しい田園景観
- 約330年もの長い年月をかけて築造された干拓地の文化的景観
- 丘陵地帯の特性を生かした石積みのみかん畑の景観

市街地景観

- 商人のまちとして栄えてきた商店街と高瀬裏川の景観
- 1300余年の歴史を持つ玉名温泉と温泉街のまちなみ景観
- 新しい市街地形成が期待される新玉名駅周辺の景観

眺望景観

- 稜線が美しい山並みを望む玉名平野からの眺望景観
- 玉名平野を眼下に、遠景の雲仙普賢岳を望む絶景の眺望景観

イベント景観

- 春夏秋冬の伝統行事による非日常の景観

<ネガティブな特性（特に気になること）>

- 市民の景観意識の浸透が十分でない
- 彩度の高い建築物、工作物、屋外広告物が立地している
- 街並みの雰囲気や建築物の様式と調和していない、なじみにくい建築物による街並みの分断が見られる
- 建築物や土地の管理が行き届いていないところがある
- 眺望点からの眺めに景観を阻害する要因がある
- 電線や電柱が目立つ
- 歴史的な建築物やなじみの風景が少なくなっている
- 歴史的資源が活かされていない
- 人の活動が見えない
- 魅力を高める工夫や演出が必要 など

まちづくり活動

- 市民主体で景観に関わるまちづくり活動が行われているが、活動休止している団体もある
- 古墳などの歴史的資源が、地域住民の手により守られているが、高齢化が進行しており、継続が困難になりつつある
- 崇城大学によるまちづくり活動が行われている など

アンケート

- ふだんから景観を気になっている人は、3割に留まっており、景観を気にならない人は2割強となっている
- 「良い景観」で上位の項目は、自然系景観と歴史的なまちなみ
 - ① 平野に広がる田園風景
 - ② 軒先や道路沿道が草花で彩られたまちなみ
 - ③ 歴史的な建造物・まちなみ
 - ④ 山並みへの眺望を大事にしたまちなみ
- 「悪い景観」で上位の項目は、まちなみに関する項目が多い
 - ① 空き地・空き家が目立つ
 - ② 電柱や電線が目立つ
 - ③ 歴史的な建物やなじみの風景が少なくなっている
 - ④ 農地や里山を感じる場所が少なくなっている
- 玉名らしい景観は、情緒豊かな温泉街がトップ。ほかには、田園、菊池川、有明海などの自然系景観と歴史的なまちなみが多い
- 守り育てるべき場所は、新玉名駅周辺、温泉街のまちなみ、裏川水際緑地、蛇ヶ谷公園、高瀬地区の歴史的まちなみが多い

WS・景観学習会（問題点に対する主な意見）

管理

- ゴミ（不法投棄）、雑草、竹等の管理・手入れが行き届いていない。また、荒地や耕作放棄地が景観を損ねている

景観阻害

- 土砂等の採取後が景観を損ねている
- 太陽光発電が景観を邪魔している
- 電線・電柱などが目立つ
- 原色を用いた派手な看板が多く統一感もない。屋根の看板やのぼり旗の乱立も気になる
- まちなみの連続性が途切れている場所がある
- 景観に連続性や統一感、特徴がない

資源の活用

- 歴史的資源があるが資源の認知度が低く生かしきれない。連携が必要
- 伊倉町の下地中分の認識不足
- 魅力を高める工夫、演出が必要

その他

- みかん畑の石積みが消えていっている
- 新幹線駅周辺が殺風景であり、PR不足である
- 温泉街の情緒がない
- 空き店舗が多く活気がない
- 資源の維持管理している方が高齢化

2 景観形成に向けた課題(案)

“1 玉名市の現状・景観特性のまとめ”と“II 基礎データ”の内容を踏まえ、本市の景観形成に向けた課題(案)を以下に整理します。

守り

景観を守り育むために

課題A 玉名の景観を守り受け継ぐ

<関係する主な事象>

- ✓ ゴミ、雑草、管理が行き届いていない
- ✓ 荒地が目立ち景観が悪い
- ✓ みかん畑の石垣が消えていっている
- ✓ 歴史的・文化的資源はあるが、活かしきれていない
- ✓ 歴史的な建築物やなじみの風景が少なくなっている
- ✓ 自然の草花、動物、里地、里山の風景が残っている
- ✓ どこにでもないものがある(干拓堤防、石積み)

など

課題B 担い手の確保・育成

<関係する主な事象>

- ✓ 放棄地が多い(特に山間部)。農地は、耕作されているからこそ美しい
- ✓ 農家等の減少
- ✓ 史跡の守り手やまちづくり団体の活動されている方の高齢化
- ✓ 空き店舗が多く活気がない
- ✓ 市民主体で景観に関わるまちづくり活動が行われているが、活動休止している団体もある
- ✓ 人の活動が見えない

など

攻め

景観魅力をより高めるために

課題C おもてなしの景観づくり

<関係する主な事象>

- ✓ 魅力を高める工夫や演出が必要(商店街や高瀬裏川)
- ✓ 崇城大学によるまちづくり活動が行われていることが大きな力となる
- ✓ 温泉街の情緒がない
- ✓ 景観に連続性や統一感、特徴がない
- ✓ 人的な通りでなく、車中心の町なみになっている
- ✓ 案内看板が少ない

など

課題D 本市特有の景観を魅せる視点場づくり

<関係する主な事象>

- ✓ 眺望点からの眺めに景観を阻害する要因がある(例:源九郎公園)
- ✓ 新玉名駅周辺は遠望を生かして整備すべき
- ✓ 草枕温泉や広域農道から見下ろす風景
- ✓ 日嶽山頂からの玉名市の眺めはすばらしい
- ✓ 山・川・海・田園、全ての分野の自然景観が揃っている
- ✓ ニノ岳、三ノ岳の景色がすばらしい
- ✓ 夏目漱石も通った段々のみかん山。展望台からみると良い景観が望める
- ✓ 玉名には夏目漱石が小説草枕を書いた場所がある

など

景観形成の基礎を固めるために

課題E 景観に対する関心や意識の高揚

<関係する主な事象>

- ✓ 市民の景観意識の浸透が十分でない
- ✓ 町なみを意識した町づくりをやってきていない
- ✓ 彩度の高い建築物、工作物、屋外広告物が立地している
- ✓ 街並みの雰囲気や建築物の様式と調和していない、なじみにくい建築物による街並みの分断が見られる
- ✓ アンケートでは、景観について普段から気にしている人は3割にとどまっている。
- ✓ みんなが代表的な景観を答えられるような方向に持っていきたい など

両輪

課題F 景観形成の最低限のルールづくり

<関係する主な事象>

- ✓ 規制や補助を得て、町なみを形成すべき
- ✓ 全市的に緩やかなルールを設け、重要地区についてきめ細やかなルールを設ける意向が強い
- ✓ 住宅や店舗等の敷地の緑化や建築物等のデザイン、色彩(いろ)、素材に対するルールが必要であると感じている

など

3【参考】意見のまとめ

市全体に関わる意見のまとめ - 良い点 -

自然・眺望

●川、海、山すべての自然景観がある

- ◇ 川、海、山がバランス良く存在する
- ◇ 山・川・海・田園、全ての分野の自然景観が揃っている
- ◇ 昔から変わらない自然が残っている
- ◇ 海（有明海）が見える（特に天水から菊池川沿い）

●山並みがよい

- ◇ 金峰山、小袋山の稜線がすばらしい
- ◇ R501 から眺める二の岳、三の岳の山なみ

●眺望がすばらしい

- ◇ 草枕温泉や広域農道から見下ろす風景
- ◇ 山の山頂から見る眺望はきれい
- ◇ 日嶽山頂からの玉名市の眺めはすばらしい
- ◇ 山間部から扇型に広がり形状が良い

●その他

- ◇ 大きな視点では最高
- ◇ 文化と自然で栄えた
- ◇ はぜ並木
- ◇ 渡り鳥の宝庫
- ◇ どこにでもないものがある（堤防、石積み）
- ◇ 桃田運動公園から菊池川を見るのも良い

田園・果樹園

●田園風景がよい

- ◇ 干拓地に広がる田園風景
- ◇ 干拓施設は、ストーリーによっては世界遺産にもなると思う
広大な農地が広がっている
- ◇ 圃場整備されている田園風景
- ◇ 耕作されているからこそ美しい
- ◇ 玉名の米どころ（玉名平野）の実りの時期は、一面黄金色
- ◇ 昔から変わっていないものがある（田園）

●みかん畑、石積みがよい

- ◇ みかん畑の風景、みかんの花
- ◇ みかん畑の段々畑がすばらしい
- ◇ 樹園地の石積み

●その他

- ◇ 季節の移り変わりが良く分かる
- ◇ 自然の草花、動物、里地、里山の風景が残っている

幹線道路沿道

●幹線道路の景観がよい

- ◇ 新しいバイパスはそれなりに手入れされている
- ◇ 501号沿道は景観がよい
- ◇ 幹線道路には、ゴミがあまりない
- ◇ 沿道の木、花がきれい

●その他

- ◇ 古いまちなみ
- ◇ 玉高通りの音等の流れる通り

●花づくりがよい

- ◇ 八嘉の国道沿道に花を植え景観が良い
- ◇ 花壇にしてポイ捨てが減った

市街地

●高瀬裏川周辺がよい

- ◇ 高瀬の修景事業
- ◇ 裏川の景観は緑が目に入りキレイ
- ◇ 高瀬の町なみ
- ◇ 歩いてみたくなるような景観（高瀬地区）

●その他

- ◇ 新玉名駅周辺に期待したい
- ◇ 菊池川左岸が未整備である

歴史・文化

●歴史的な史跡等が多い

- ◇ 玉名は古墳や遺跡、史跡が多く、いにしへの文化遺産の宝庫
- ◇ 歴史・文化は潜在的能力が高い
- ◇ 古墳など整備されている
- ◇ 伊倉サミット→伊倉一族との交流
- ◇ 神社仏閣が多い（伊倉両八幡宮、疋野神社、繁根木八幡宮、梅林天満宮、山田日吉神社）
- ◇ 伊倉両八幡宮、キリシタン墓地、舟つなぎ大銀杏、木下家一門の墓

●干拓堤防がよい

- ◇ 干拓堤防と干拓地の風景

●民俗芸能や祭が残っている

- ◇ 神楽、にわか、節頭など、民俗芸能が多く残っている
- ◇ 各神社のまつりが続いている（小天、伊倉、繁根木など）
- ◇ 節頭さんは良い

●その他

- ◇ ハゼ並木
- ◇ 昔から代々あるものと新たに作り出したものの融合がステキ

地域活動・人

- ◇ 花作りが盛んである
- ◇ 地域努力による花づくり（景観づくり）

自然

●**管理ができていない**

- ✓ 植林地の管理ができてない
- ✓ 東部は竹等が多く、自然景観が悪くなっている
- ✓ 人工の物が見られる（いいも悪いも）
- ✓ ゴミ、雑草、管理が行き届いていない
- ✓ 手入れができていない（特に河川）
- ✓ 山砂等を採取した後の景観が悪い

●**不法投棄がある**

- ✓ ゴミが多い（不法投棄）

●**その他**

- ✓ 潜在景観はいいが、アサリ貝等が取れなくなっている
- ✓ 自然は多くあるが、他地域に比べると景観は劣る

歴史・文化

●**資源を活かしきれていない**

- ✓ 資源はあるが、活かしきれていない
- ✓ ひとつひとつの素材はいいが、アクセスは悪いし、うまく生かしていない
- ✓ 史跡などを活かしきれてない
- ✓ 文化遺産を活用していない

●**認知度が低い**

- ✓ 伊倉町中の市道（下地中分線）の認識不足
- ✓ 鎌倉時代からの道筋の意味
- ✓ PR 不足

●**整備が十分になされていない**

- ✓ 地区別にはあるが、全体的な案内がない
- ✓ 整備不足
- ✓ 駐車場がない

●**その他**

- ✓ 高瀬蔵（事業費に対する経済効果が少ない）
- ✓ 行政のリーダーシップが足りない

田園・果樹園

●**休耕田、担い手不足**

- ✓ 田園、休耕田が景観を損なう
- ✓ 荒地が目立ち景観が悪い
- ✓ 放棄地が多い（特に山間部）
- ✓ 外来種の増加による廃園農地
- ✓ 高齢化が進み耕作放棄地が増加した

●**みかん畑が消えかかっている**

- ✓ みかん畑の石垣が消えていっている

●**その他**

- ✓ TV に出るほどのものじゃない（どこにでもある）
- ✓ 田園らしくない、ポツポツしかない
- ✓ 離れて見るとキレイだが、近くで見るとキタナイ
- ✓ 太陽光発電が景観を邪魔している
- ✓ 排水溝の草刈り

市街地

●**派手な看板が多い**

- ✓ ケバケバしい看板
- ✓ 看板が統一されていない
- ✓ 消費者には有難い看板だが、景観目線で見るとゴチャゴチャしている

●**空き店舗が多く、活気がない**

- ✓ 駅通り（シャッター通り）がさびしい
- ✓ 空き店舗が多い、駅通り
- ✓ 駅前商店街は空き家が多く、活気がない商店街がない、寂れている
- ✓ どこが中心地なのか分からない

●**温泉街の情緒がない**

- ✓ 温泉街が寂れている
- ✓ 立願寺温泉の復活
- ✓ 温泉街の情緒がない
- ✓ どこからか温泉かわからない

●**新幹線駅周辺が殺風景**

- ✓ 新駅の周辺が殺風景である
- ✓ 新幹線駅があるのに PR 不足である。活かしきれていない

●**街並みに統一感や特徴がない**

- ✓ 統一感のない町なみ
- ✓ 規制や補助を得て、町なみを形成するべき
- ✓ 町なみを意識した町づくりをやってきていない
- ✓ 緑が少ない
- ✓ どこも同じ大手メーカーの家

●**その他**

- ✓ 倒れかけている家
- ✓ 人的な通りでなく、車中心の町なみになっている

幹線道路沿道

●**派手な看板が多い**

- ✓ 沿道の看板がきたない
- ✓ 派手な看板が多い
- ✓ 企業の看板が目立ちすぎる

●**生活道路が狭い**

- ✓ 生活道路が迷路になっている
- ✓ 道が狭い

●**管理が不足している**

- ✓ 208 号～501 号等の草木
- ✓ 手入れが必要
- ✓ 新しいバイパスでも雑草が目立つ
- ✓ R501 が竹やくずで覆われ、せっかくの眺めを邪魔している

●**連続性や特徴がない**

- ✓ 全体的に景観が悪い
- ✓ どこにでもありそうな道路
- ✓ 今ひとつ格好良くない。不ぞろい、連続性がない

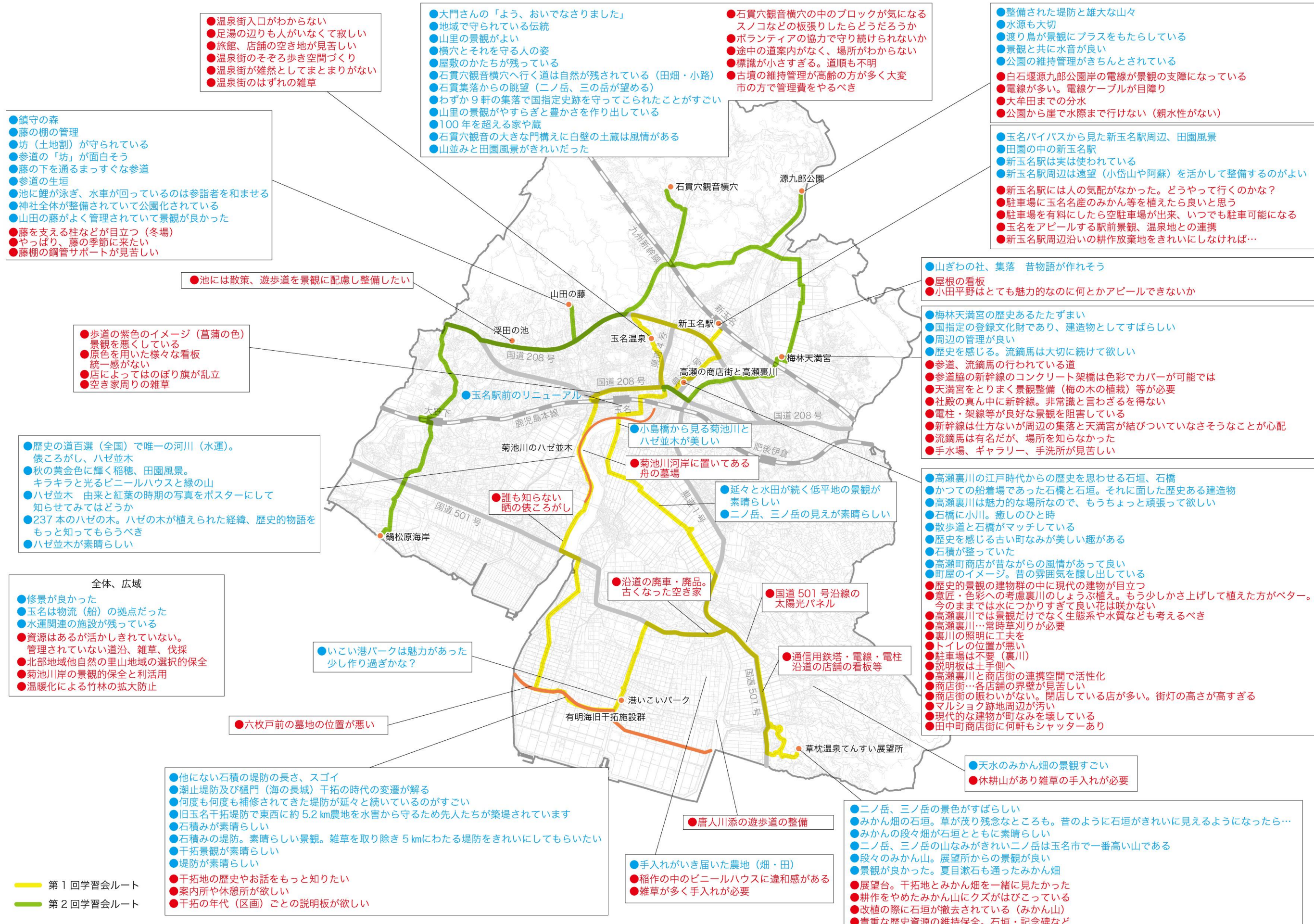
●**その他**

- ✓ 電柱地中化の推進
- ✓ 中途半端（田舎でも都会でもない）
- ✓ 道路行政が遅れている（県下でも最低レベル）

地域活動・人

- ✓ 人の活動が見えない
- ✓ 市民の景観意識の浸透が十分でない
- ✓ 魅力を高める工夫や演出が必要
- ✓ 市民主体で景観に関わるまちづくり活動が行われているが、活動休止している団体もある
- ✓ 古墳などの歴史的資源が、地域住民の手により守られているが、高齢化が進行しており、継続が困難になりつつある
- ✓ できるだけ市民を巻き込んで考えてもらう仕掛けをどんどんしていくべき

地点別意見のまとめ（学習会の意見）



- 温泉街入口がわからない
- 足湯の辺りも人がいなくて寂しい
- 旅館、店舗の空き地が見苦しい
- 温泉街のそぞろ歩き空間づくり
- 温泉街が雑然としてまとまりがない
- 温泉街のはずれの雑草

- 大門さんの「よう、おいでなりました」
- 地域で守られている伝統
- 山里の景観がよい
- 横穴とそれを守る人の姿
- 屋敷のかたちが残っている
- 石貫穴観音横穴へ行く道は自然が残されている（田畑・小路）
- 石貫集落からの眺望（二ノ岳、三ノ岳が望める）
- わずか9軒の集落で国指定史跡を守ってこられたことがすごい
- 山里の景観がやすらぎと豊かさを作り出している
- 100年を超える家や蔵
- 石貫穴観音の大きな門構えに白壁の土蔵は風情がある
- 山並みと田園風景がきれいだった

- 石貫穴観音横穴の中のブロックが気になる
- スノコなどの板張りしたらどうだろうか
- ボランティアの協力で守り続けられないか
- 途中の道案内がなく、場所がわからない
- 標識が小さすぎる。道順も不明
- 古墳の維持管理が高齢の方が多く大変市の方で管理費をやるべき

- 整備された堤防と雄大な山々
- 水源も大切
- 渡り鳥が景観にプラスをもたらしている
- 景観と共に水音が良い
- 公園の維持管理がきちんとされている
- 白石堰源九郎公園岸の電線が景観の支障になっている
- 電線が多い。電線ケーブルが目障り
- 大牟田までの分水
- 公園から崖で水際まで行けない（親水性がない）

- 鎮守の森
- 藤の棚の管理
- 坊（土地割）が守られている
- 参道の「坊」が面白そう
- 藤の下を通るまっすぐな参道
- 参道の生垣
- 池に鯉が泳ぎ、水車が回っているのは参詣者を和ませる
- 神社全体が整備されていて公園化されている
- 山田の藤がよく管理されていて景観が良かった
- 藤を支える柱などが目立つ（冬場）
- やっぱり、藤の季節に来たい
- 藤棚の鋼管サポートが見苦しい

- 池には散策、遊歩道を景観に配慮し整備したい

- 歩道の紫色のイメージ（菖蒲の色）景観を悪くしている
- 原色を用いた様々な看板統一感がない
- 店によってはのぼり旗が乱立
- 空き家周りの雑草

- 歴史の道百選（全国）で唯一の河川（水運）。俵ころがし、ハゼ並木
- 秋の黄金色に輝く稲穂、田園風景。キラキラと光るビニールハウスと緑の山
- ハゼ並木 由来と紅葉の時期の写真をポスターにして知らせてみてはどうか
- 237本のハゼの木。ハゼの木が植えられた経緯、歴史の物語をもっと知ってもらいたい
- ハゼ並木が素晴らしい

全体、広域

- 修景が良かった
- 玉名は物流（船）の拠点だった
- 水運関連の施設が残っている
- 資源はあるが活かしてきていない。管理されていない道沿、雑草、伐採
- 北部地域他自然の里山地域の選択的保全
- 菊池川岸の景観的保全と利活用
- 温暖化による竹林の拡大防止

- いこい港パークは魅力があった少し作り過ぎかな？

- 六枚戸前の墓地の位置が悪い

- 他にない石積の堤防の長さ、スゴイ
- 潮止堤防及び樋門（海の長城）干拓の時代の変遷が解る
- 何度も何度も補修されてきた堤防が延々と続いているのがすごい
- 旧玉名干拓堤防で東西に約5.2km農地を水害から守るため先人たちが築堤されています
- 石積みが素晴らしい
- 石積みの堤防。素晴らしい景観。雑草を取り除き5kmにわたる堤防をきれいにしてほしい
- 干拓景観が素晴らしい
- 堤防が素晴らしい
- 干拓地の歴史やお話をもっと知りたい
- 案内所や休憩所が欲しい
- 干拓の年代（区画）ごとの説明板が欲しい

- 手入れがいき届いた農地（畑・田）
- 稲作中のビニールハウスに違和感がある
- 雑草が多く手入れが必要

- 山ぎわの社、集落 昔物語が作れそう
- 屋根の看板
- 小田平野はとても魅力的なのに何とかアピールできないか

- 梅林天満宮の歴史あるたたずまい
- 国指定の登録文化財であり、建造物としてすばらしい
- 周辺の管理が良い
- 歴史を感じる。流籠馬は大切に続けて欲しい
- 参道、流籠馬の行われている道
- 参道脇の新幹線のコンクリート架橋は色彩でカバーが可能では
- 天満宮をとりまく景観整備（梅の木の植栽）等が必要
- 社殿の真ん中に新幹線。非常識と言わざるを得ない
- 電柱・架線等が良好な景観を阻害している
- 新幹線は仕方ないが周辺の集落と天満宮が結びついていなさそうなのが心配
- 流籠馬は有名だが、場所を知らなかった
- 手水場、ギャラリー、手洗所が見苦しい

- 高瀬裏川の江戸時代からの歴史を思わせる石垣、石橋
- かつての船着場であった石橋と石垣。それに面した歴史ある建造物
- 高瀬裏川は魅力的な場所なので、もうちょっと頑張りたい
- 石橋に小川。癒しのひと時
- 散歩道と石橋がマッチしている
- 歴史を感じる古い町なみが美しい趣がある
- 石積が整っていた
- 高瀬町商店が昔ながらの風情があって良い
- 町屋のイメージ。昔の雰囲気を感じ出している
- 歴史的景観の建物群の中に現代の建物が目立つ
- 意匠・色彩への考慮裏川のしょうぶ植え。もう少しかさ上げて植えた方がベター。今のままでは水につかりすぎて良い花は咲かない
- 高瀬裏川では景観だけでなく生態系や水質なども考えるべき
- 高瀬裏川…常時草刈りが必要
- 裏川の照明に工夫を
- トイレの位置が悪い
- 駐車場は不要（裏川）
- 説明板は土手側へ
- 高瀬裏川と商店街の連携空間で活性化
- 商店街…各店舗の界壁が見苦しい
- 商店街の賑わいが無い。閉店している店が多い。街灯の高さが高すぎる
- マルショク跡地周辺が汚い
- 現代的な建物が町なみを壊している
- 田中町商店街に何軒もシャッターあり

- 天水のみかん畑の景観すばい
- 休耕山があり雑草の手入れが必要

- 二ノ岳、三ノ岳の景色がすばらしい
- みかん畑の石垣。草が茂り残念なところも。昔のように石垣がきれいに見えるようになったら…
- みかんの段々畑が石垣とともに素晴らしい
- 二ノ岳、三ノ岳の山なみがきれいで二ノ岳は玉名市で一番高い山である
- 段々のみかん山。展望所からの景観が良い
- 景観が良かった。夏目漱石も通ったみかん畑
- 展望台。干拓地のみかん畑と一緒に見たかった
- 耕作をやめたみかん山にクズがびこっている
- 改植の際に石垣が撤去されている（みかん山）
- 貴重な歴史資源の維持保全。石垣・記念碑など

● 第1回学習会ルート
● 第2回学習会ルート